様式３（2015.06改）

作成日　平成31年3月7日

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2394900035
事業所名	グループホーム　サンライフハートネス

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：２）	評価
	地域の祭りでは馬がホームを訪れ、幼稚園児との交流会では、利用者と職員で作った作品をプレゼントしている。 外出では地域の社会資源を活用し、馴染みの店では店員の理解を得ている。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：３）	評価
	併設の小規模多機能施設と合同で、市高齢課職員、包括職員、民生委員が参加して、年6回運営推進会議を開催している。 ホームの現状を報告し、参加者からは外出先や認知症カフェの紹介を受けたり、助言を受けたりしている。る。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：４）	評価
	運営に関わる制度上の理解できない事や不明点を運営推進会議で相談し、市主催の研修や地域ケア会議、高齢者施設管理者会、ケアマネ部会に参加している。 市の介護相談員の訪問もある。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：６）	評価
	家族の来訪は頻回で、夏祭りなどのホーム行事に参加する家族も多い。 その都度希望や意向を聞き取り、徐々に信頼関係が構築されてきている。 家族意見から落下防止の安全対策として階段に新しく扉を設置した。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

１．外部評価軽減要件

①　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」及び「２　目標達成計画」を市町村に提出していること。

②　運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されていること。

③　運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。

④　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の２、３、４、６の実践状況（外部評価）が適切であること。

２．外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
２．事業所と地域のつきあい	（例示） ①　自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、 消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ②　地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
３．運営推進会議を活かした取り組み	（例示） ①　運営基準第８５条の規定どおりに運用されている。 ②　運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
４．市町村との連携	（例示） ①　運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ②　市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
６．運営に関する利用者、家族等意見の反映	（例示） ①　家族会を定期的（年２回以上）に開催している。 ②　利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③　家族向けのホーム便り等が定期的（年２回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	－	－	○	○	○	○	○	○	◎	○	